

田子町に学ぶ 地域ブランド戦略

「あぶくま農学校」の地域ブランド構築及び販売戦略化事業の一環として、一月十八から十九日、日本の「にんにく」生産地であり地域ブランドとしても認証され、全国的に有名になった青森県田子町での視察研修を行いました。

田子町の生産者・大学教授・他産業従事者・行政等の連携による新しいアグリビジネスの展開を模索し設立された「有限責任事業組合（ＬＲＰ）あおもりコミュニケーションブレイン」を中心に、現在取り組んでいる事業内容や設立までの経緯、今後の展望などを中心にお話を伺うことができました。



田子町シンボルキャラクターの「にんにく」ちゃんです。

財政難、外国からの輸入や近隣市町村での生産量アップに起因する販売価格の低迷、加工販売施設の未整備、就農者の減少及び高齢化等々の問題を打開すべく、他産業界の連携を試み、生産者だけではなかなか手の届かない加工品開発や販売店への営業活動を重点的に進めているとのことでした。

LRP組合員の中には、にんにくをインターネットで9割販売している方も参加しており、販売チャンネルの多角化や加工開発へ着目し、自身の経営改善への意欲を語ってくれた若い（二十代前半）農業者の方もいらつしやいました。また、女性による農政への参画や直売活動が積極的だったのも非常に印象的でした。地域ブランド構築を含めた「あぶくま農学校」における様々な活動を展開していく上で基本となるような取り組みについて確認することができました。

e-Taxって何？



角田市アグリパソコン研究会（面川義明会長）では、十二月十二日、e-Tax（インターネット）についての研修会を開催しました。

当日は、大河原税務署の2名の職員を講師にe-Taxの概要と利用開始の流れ等お話しをいただきました。そもそもe-Taxとは何か？日本語で言えば「国税電子申告・納税システム」とのことです。あらかじめ開始届出書を提出し、登録をしておけば、インターネットで国税に関する申告や納税、申請・届出などの手続ができる便利なシステムという事です。所得税（農業所得）、法人税、消費税の申告もできます。また青色申告の承認申請、納税地の異動届、電子納税証明書の交付請求など、税務に関する申請・届出などの提出もできます。利用できる方は税務関係の手続を行う納税者（農業者）の方等です。利用のために必要なものは、パソコンとインターネットが利用できる環境、電子署名用の電子証明書（電子証明書がICカードで発行される場合は、ICカードリーダーライター）となります。今後アグリパソコン研究会では、ICカードリーダーライターを準備し、e-Taxによる農業所得申告を前向きに活用していくことにしています。

ブログに挑戦！ あなたも簡単情報発信

近年、インターネットの世界では避けて通れないほど主流になりつつある「ブログ（ウェブ・ブログの略）」に関する講習会を一月二十四日と三月十四日の二回に渡り開催しました。

「ブログ」とは、インターネット上の掲示板が進化したもので、日記感覚で簡単に情報を受発信することが出来るサービスです。市内のウェブ・デザイン・山中環氏を講師に、「ブログって何？」という素朴な疑問点から始まり、サービスへの登録の仕方、記事の投稿の仕方を学んだ後に、登録無料のブログ・サービスへ実際に登録し、記事を投稿する所まで実習することができました。

登録して運営するまでの経緯を講義だけではなく、パソコンを使用して実習できたため、具体的にブログについて学ぶことができました。参加された方の中には、既にブログの運営が軌道に乗っている方もあり、ご自身の様々な活動の情報発信に活用されています。

